

委員会報告

2017～2018年度

No.1

第2回		委員会名	会員増強委員会		
		委員長名	L 高桑昌彦		
開催日時	2017年 9月11日 月曜日 15時 45分 ～17時30分				
開催場所	キャビネット事務局 会議室				
出席者	細川地区ガバナー	今井第1副地区ガバナー	伊賀第2副地区ガバナー		
	○ L 高桑昌彦委員長	○ L 鹿野祥誠 副委員長	○ L 田原 進 副委員長		
	○ L 吉橋すみれ副委員長	○ L 栗原真理子副委員長	○ L 綾瀬 豊 副委員長		
	○ L 田上 敏 委員	○ L 寺垣 俊介 委員	× L 王 晶 委員		
	○ L 増渕 秀一 委員	× L 千濱 利弘委員	× L 高橋 秀樹 委員		
	○ L 堀口 荘 委員	○ L 田中 真作 委員	○ L 小松 隆浩 委員		
	○ L 山本 和 委員	○ L 久富木正和 委員	○ L 小方 一博 委員		
	○ L 中村 三奈 委員	L 委員	L 委員		
	× L 田中忠男アドバイザー	○ L 諸見里清アドバイザー	L 委員		
	出席オブザーバー				
	○ L 石井征二GMTMDコーディネーター	○ L 村木秀之複合委員長	L 谷山光俊キャビネット幹事		
	L 荻野桂一キャビネット会計	○ L 橋本光洋GMTコーディネーター	L 湯川麻美子担当副幹事		
次 第	司会・進行 副委員長 L 鹿野祥誠				
	1	委員長挨拶			
	2	ゲスト挨拶			
	3	配布資料と0回目議事録の確認			
	4	議事			
	5	次期開催日			
	6	閉会挨拶			
議 題	審議経過事項の概要				
	司会・進行 副委員長 L 綾瀬 豊				
	1	委員長挨拶 高桑委員長			
	<p>7月末の1か月の集計でワースト1からのスタートとなりました。当委員会はそうそうたる方々も出席して頂いております。そろそろエンジンを吹かし、この1年間楽しくしかも結果が出競るようによって参りたいと存じます。</p>				
2	ゲスト挨拶				
GMT330複合地区コーディネーター L 石井征二					
<p>1000名増員はなかなか大変です。でも、1000名増員した場合、歩留まりを考えると実質数百人の増加となります。高齢化、景気・経済的な問題等で減るのは仕方がないことです。自クラブでは退会の申し出があった時に会長等が、せめて賛助会員で残るように説得しています。賛助会員の場合は会費負担もそう多くはありませんので。</p> <p>8月累計は純増4と出ています。これからが本番ですので皆さんと頑張って会員増強に努めたいと思います</p>					

議 題	審議経過事項の概要
	<p style="text-align: right;">330複合地区会員増強委員長 L 村木秀之</p> <p>昨年度は大変なご協力を頂き有難うございました。今期は複合各地区の会員増強委員会・エクステンション委員会等に顔を出し応援をさせて頂こうと思っております。ガバナーは1000名という目標を立てられました。前期は純増700を目標にしましたが、最近は特に若い方が多く入っておられますので、会員維持を如何にしていけるかが大事な事と思っております。</p> <p>今期は一緒に考えながら複合の会員増強として若い会員にライオンズをどのように理解して頂けるかを考えながら行こうと思っております。委員会を楽しんで結果的に良い数字が出れば良いと思っております。</p> <p style="text-align: right;">GMTコーディネーター L橋本 光祥</p> <p>前回第1回、無事にスタートを切れたかなと思っております。夏も終わり委員会活動も本番に入っております。厳しい状況でスタートする委員会だと思っておりますが、楽しく活動をして、良い結果が出せればと思っております。</p>
3	<p>配布資料の確認と第1回議事録の確認</p> <p style="text-align: right;">添付資料参照</p>
4	<p>議事</p> <p>(1)アワードについて</p> <p>資料:期首からの会員動静(純増4)の説明</p> <p>①純増17名 2-3山王、②純増6名 1-3蒼天、11-1新宿北 ③純増5名 3-1芝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・120名入会しているが退会が多いです。入会を促進しながらいかに退会を防止するかに力を入れていくと自ずと結果は出ます。 ・2マンス会員増強最優秀クラブ賞を 2-3 山王LCに贈呈します。 <p>(2)会員増強について</p> <p>(ア)委員会行事について 省略</p> <p>(イ)RCP、ZCP、各クラブ会員増強委員長について(添付資料の説明)</p> <p>199クラブ中クラブ内で会員増強委員長を94名が決定している。兄弟クラブ、仲の良いクラブがありましたら皆さんも声をかけてください。</p> <p>(ウ)「各クラブ増員のための行動リスト化」行動リストについて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">各クラブの行動実態(会員増強のやり方と計画・目標)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山王LC : 寺垣Lが委員になったという事で緊急理事会を招集し、家族会員制度を採用し一斉に取り組み、正会員家族会員含めて17名の純増を達成しました ・ 数寄屋橋LC : 135名(正40名弱、あとは家族・賛助) 5年位前に、一時は正会員が20名を切りました。以前は気にしていなかったですが、気付いてからお招きする方の負担を減らす工夫をし、来て頂くようにしました。その中で、正会員は難しい場合に賛助会員を活用しました。賛助会員は若い方が多いです。仕事の関係その他で正会員になるには負担が重いので、まずは賛助から入っています。 ・ 八王子陵東 : 若いメンバーが入ってきているので、ライオンズはどのように有意義なのかという事を話してそこから横のつながりで勧誘してもらうようにしています。家族会員を活用しています。が、まずは正会員賛助会員を増やしていきたいと思っています。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>スポンサー6ヶ月単位のアワード資料を説明</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>期首からの会員動静 RCP・ZCP優秀賞資料 10R プラス6 3R・5R プラス5</p> </div>

議 題

審議経過事項の概要

(3)報告事項

(ア)会長会(8月29日)

120名ほど出席された席で話をし、反応は上々、やる気のあるクラブや会長は応援していきたい。

(イ)会員増強拡大シンポジウム 別紙 企画書参照

企画書はガバナー宛てに提出しました。会員増強をしたいのだけれど何をしてよいかわからないという会長への啓蒙になれば有り難いです。どのような内容にしたらよいか後ほど議論します。

極めて重要な会です、仮に30名出席してやる気が出てくれば良い結果が出ると思います。

①企画の内容は一旦、正副委員長を中心に準備します。(全員承認)

登録料は3000円で決定

②冊子作りについては、田中Lを中心に、寺垣L、小方L、久富木L、中村Lの5人で、正会員30名以上のクラブの現状と成功例をヒアリングして9月20日ころまでにまとめます。

- どんな内容にしていくかの議論

ウエストの田中委員が委員会に入った理由は2つあり、①会員を倍にしたい、②地区で会員増強に役立つ冊子を作りたいという事です。

田中L： そのような冊子を作るについて、ゲストが来られた時に各クラブで現在使っているマニュアル等の資料があるかどうかをお聞きしたい

- 橋本L: 自クラブには特別な、JCの関係で入会者を確保しています。他クラブでは、ゴルフコンペを行ってそこに誘って説得して人数を確保維持しているところもあるようです。
- 諸見里L: 正会員で50名、若い人に入ってもらいたいと、20代を核にして若い人を例会に誘い現状を聞いてもらいながら、先ず賛助で入っていただき正会員に持っていく活動をしています。人間のやることなので、なかなかマニュアル通りにいきません。情熱のあるメンバーと話し合いをしながら毎年5名位入会させたいと思っています。
- 田上L: 会員歴は2年ですが、今期会長です。どうしたら会員増強につながるかを常に考えていて、それはアクティビティだという結論に達しました。従って、会員増強につながるアクティビティを考えたいと思っています。
- 寺垣L: 山王は1年目のクラブです。今、HPを作ろうとしています。例会に来るゲストはみんなで頑張っってその日に会員になってもらうようにしています。て(例会後の懇親会と2次会で誘う)
- 堀口L: 一時期急に増えたクラブなので、今のメンバーがやめないようにどうするかを考えています。声をかけてアクティビティに顔を出してもらったりしてやめないように働きかけています。
- 小松L: 原状66名(70名が限界ではないかと)あまり入れすぎないようにそれ以上に退会者を増やさないように、クラブ内で勉強会を行っています。(新入会員セミナーを年2回行っています)ライオンズの勉強をさせながらいかに引き留めていくか、例会の内年10回がアクティビティです。なのでやめないのかなと思います。
- 山本L: 自分なりにクラブ内会員増強委員会を作り、頑張っています。勧誘があまり得意ではないので入会を進めるためには詳しい人と一緒に行くようにしています。賛助を含めてもなかなか増やすのは難しいが、今期10名から15名程度の方針を立てました。マニュアルを作っただけなので期待しています

議 題	審議経過事項の概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 久富木L 小方L：前期は10名のつもりでしたが15名と言われて実現しました。入会させることも大事ですが、メンバーズマニュアルを作って例会でワンポイントレッスンを行っています。ビジターにもお見せしています。 ・ 中村L：クラブとしてそのようなものは無いですが、詳しく特化した人がクラブ内にいますので、普段からアンテナは立てていて、良い人がいればクラブ内の説明上手な人をお願いしています。 ・ 石井L：今日ここにいる方のクラブは人数のいる方のクラブですが、8月末で10名代44クラブ、10名以下12クラブあります。ほっておくとクラブが無くなってしまいます。だから家族会員でもよいと思うし、世代交代を考えたら跡取りを先ず家族会員にして、そこから正会員にすることを考えればよいです。数字を考える場合は、家族会員を入れないと上がりませんが、それも含めて新しいメンバーをどんどん入れていく必要があります。シンポジウムにはぜひ、人数の少ないクラブの会長に着て頂き、増強に成功しているクラブの方の話(体験談)を聞いてもらうことが大切です。 ・ 村木L：ライオンズクラブ次の100年を目指す過渡期の時期です。会員増強が大事と考えて、先ず人を引っ張っていくことが必要、人が入ったら会員を維持しなければいけません。アクティビティを継続して行うことが必要。人のために多少自分を犠牲にして何かをやりましょうというライオンズの原点として、吉祥寺が年2回行っている新入会員セミナーのようなことをクラブの中に取り入れて頂いてアクティビティをやると同時に、ライオンズって何なのという事を話す機会を設けて会員維持に努めて頂きたい。 シンポジウムでパンフレットを配布するという話がありましたが、複合でいろいろな冊子が出ています。330Aでも指導力育成委員会でも冊子が出ていますので目を通されるとよいと思います。 先ずシンポジウムには20人以上いるクラブを狙って、積極的にお声をかけることで達成できると思います。参加される方から話を引き出すような進行をされると良いきっかけになると思います。 <p>(ウ)ガバナー公式訪問について</p> <p>ガバナー公式訪問に、会員増強委員長が訪問してお願いするということは原則予定しておりません。</p> <p>(4)退会防止について</p> <p>・クラブ内に賛助会員制度を作っていただく。諸事情で正会員をやめたいと申しでる方向への受け皿となります。また、事情が変わったときに正会員に戻っていただければ良いと思います。</p>
5	<p>次回委員会の確認</p> <p>下記に記載</p>
6	<p>閉会の挨拶</p> <p style="text-align: right;">アドバイザー L 諸見里 清</p> <p>慎重審議内容の濃い会議でした。クラブ内会員増強委員長も全クラブの半分程度です。前半で7～8割まで増やしていくことが会員数を増やす要因だと思います。会員増強のシンポジウムを前期の柱として行い、前期何人増えたという実績が必要です。前半に数字を上げないと4月に年次大会6月に国際大会があるのでなかなか難しくなります。数字が委員会の死命線、先ず委員会メンバーが一人ずつ増やすことが1000人の布石になってきます。皆様のご支援ご協力をお願い致します。</p>
次回開催日 時場所	<p style="text-align: center;">2017年10月18日 水 曜日 15時45分 ～17時30分</p> <p style="text-align: center;">キャビネット事務局 会議室</p>
	<p style="text-align: center;">作成者 L 吉橋すみれ</p>